

わかくさ学級 3～6年生

〇〇だるま



「～したいなあ」「～できたらいいなあ」という自分たちの願いを形にしようと、世界にひとつだけのだるま作りに取り組みました。

最初は、だるまの形づくりから始めました。
「どんな大きさにしようか」「思い描いた形に近づけるにはどうしたらいいかな」と考えながら、新聞紙を芯にして丸めたり重ねたりし、お花紙を丁寧に貼って仕上げていきました。

次に取り組んだのは、デザイン画づくりです。
「どんな顔や胴体のだるまにしたいか」と想像を膨らませて、大好きな動物や自分自身をモチーフに、思い思いに描き出しました。

そして最後は、顔や胴体の制作です。
デザイン画を見比べながら、画用紙・布・毛糸・リボン・ビーズなど、さまざまな材料の中から「これが合いそう！」と選び取り、工夫しながら形にしていきました。

子どもたちが 心を込めて作っただるまは、
どれも その子らしさがあふれる
あたたかい作品に仕上がりました！